

セコムは、「あらゆる不安のない社会の実現」を使命とし、創業以来、常に時代の変化を捉え、「安全・安心・快適・便利」な社会を構築する革新的なサービスやシステムを創出し、さまざまな社会課題の解決に取り組んでいます。

セコムは、1962年に日本初のセキュリティサービス会社として創業しました。その後、事業所や家庭向けオンライン・セキュリティシステム、屋外用位置情報提供システム「ココセコム」、自律型小型飛行監視ロボット「セコムドローン」など、変化する社会のニーズを迅速・的確にとらえた多様なサービスやシステムを開発し、「社会にとってよりよいサービスを創り上げたい」という強い思いを持って、普及に邁進し、発展を続けています。

セコムグループ（以下、“セコム”）は、いつでも、どこでも、誰もが「安全・安心・快適・便利」に暮らせるサービスやシステムを創造し、それらを統合・融合して社会に必要な新しいシステムを提供する「社会システム産業」の構築をめざしています。現在、セキュリティサービス、防災、メディカルサービス、保険、地理情報サービス、BPO*・ICT**、不動産・その他の事業を展開しています。2017年5月「社会システム産業」の構築を一層加速するために「セコムグループ2030年ビジョン」を策定しました。このビジョンのもと、暮らしや社会に安心を提供する社会インフラ「あんしんプラットフォーム」を通して、社会のあらゆるお困りごとや日常の不安に対して、変わらぬ安心を提供し、さらに社会とのつながりを強め、さまざまな社会課題を解決し、社会とともに持続的な成長に向かって歩んでいます。

海外では、19の国と地域に進出し、各地の状況を踏まえてカスタマイズしたセコムならではのセキュリティサービス、防災、メディカルサービス、地理情報サービス、BPO・ICTサービスなどを提供し、グローバル展開の一層の拡充に努めています。

* BPO(Business Process Outsourcing)：効率化、生産性の向上などを目的として、データ入出力・処理業務などを外部に委託すること

**ICT(Information and Communication Technology)：情報通信技術

目次

- 2 財務ハイライト
- 4 株主の皆様へ
- 9 セコムの経営理念
- 10 価値創造の軌跡
- 12 事業セグメントの概要
- 14 価値創造プロセス
- 16 セコムグループ2030年ビジョン
- 20 特集：「セコムの成長戦略」
- 24 事業報告
- 34 セコムのCSR
- 36 ESG課題への取り組み
- 45 財務レビュー
- 49 監査済財務諸表
- 82 その他の財務データ
- 87 (参考)日本会計基準要約連結財務諸表
- 91 (参考)日本会計基準要約単独財務諸表
- 95 セコムグループ概要
- 99 セコムの主要事業領域
- 101 取締役、監査役および執行役員